

北海道洞爺湖 サミット

町民会議ニュース

サミット 準備状況の 説明会開く

12月18日、ルスツリゾートで、
胆振、後志管内7市町村の
関係者を招いて、北海道洞爺湖
サミット市町村関係者懇話会が
開かれ、関係官庁幹部が、サミ
ットの準備や警備状況などに
ついて説明を行い、約150人が
出席しました。

町内からも、議会、観光協会、
商工会、農協、漁協など関係各
団体から約30人が参加し、進捗
状況などを質問しました。
会議の概要は、次のとおりで
す。

▼外務省G8サミット準備事務
局 深田博史事務局長

環境問題を議論するなら東京
よりは北海道が最適である。東

京では得られないものがここに
はあるし、世界中に発信するメ
リットは大きい。

準備状況▼

- インフラ整備やIMC（イン
タナショナルメディアセンター）
などは進んでいる。IMCは
プレスワーキングセンター 記
者会見スペース 環境展示スベ
ースの3つからなり、業者も決
定した。

- 通信インフラはまだ充分では
ない。光通信などサミット終了
後も残しておきたいが利用がな
ければ撤収となる。

- 空港の整備とウインザーホテ
ルの近くにヘリポートの整備を
これから進める。ルスツからウ
インザーそして温泉街と、ニセ
コルスツ間はエコカーのシャ
トルバスを走らせた。

- 12月11日より宿泊予約センタ
ーが始まった。海外からの宿泊
の調整もする。という日程、
プログラムがまだわからないが、
アウトリーチ（サミット参加国

以外の国）を招く。どのタイミ
ングで会談するかなどまだ決ま
っていない。

歓迎のプログラムはウインザ
ーホテルの中で行いたいと思う。
（食事の時など）配偶者（首脳
に随行する婦人）プログラムは
ウインザーホテルの外に出ても
らうという可能性はある。地元
の自然や食材を使ってもてなし
たい。

- テロや反グローバリズムに対
して万全を期する。経済生活に
は支障をきたさないようにした
いが、何かがあつては困るので
必要な警備は行う。理解と協力
をお願いしたい。

- ここで行われるサミットにつ
いて、いろいろと相談したい。
世界に発信するためにはどうし
たらよいか。みんなの熱意は、
プレスに伝わるので、知恵を出
して行動していく。ウインザー
ホテルだけでなく、プレスセン
ターでも地元の食材を出したい。

▼警察庁五十嵐邦雄長官官房審
議官

- 9・11以降初の日本開催。テ
ロリストにとっては、日本全体
が絶好のターゲットになる。
- 反グローバリズムの行動に警
戒。今年のサミットでは約50
0人の警察官がけがをした。
- 秩序だつて行われる運動は問
題がないが、煙をふみあらすな
どの違法行為が行われた場合は
拘束する。
- 各関係会議が開催されるので、



いろんな質問が出されたサミット準備状況説明会

4月頃から7月まで日本全国で
警察が動き準備する。できるだ
け広報につとめたい。

- 警備はウインザーホテル周辺
が中心となる。規制範囲内に家
がある場合は、規制対象から除
外することも考えたい。

▼海上保安庁石橋幹夫警備救難
部長

- 漁業活動の制限はしない予定。
確認がとれた漁船は目印などを
つけるという協力を得たい。